

Summer 2023

発掘！発見！土の中にはロマンがいっぱい

もぐら の はなし



富士宮市 埋蔵文化財センターだより

夏号

2023
Summer





富士山 世界遺産登録10周年!

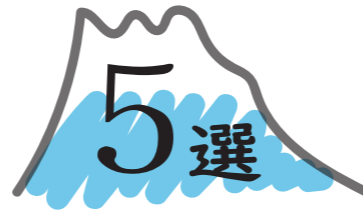


われらが富士山は、2013年にユネスコ世界遺産委員会によって「富士山—信仰の対象と芸術の源泉」として世界文化遺産に登録されました。10周年にあたる今年、夏にみなさんに訪れてほしい市内の構成資産を一部、ご紹介します。

富士宮市内の世界遺産構成資産

1 富士山本宮浅間大社

全国1300余の浅間神社の総本宮。本宮社殿は徳川家康が1604年に造営したものです。境内の東側にある自然湧水の湧玉池と、そこから南へと流れる神田川も見どころです。



2 山宮浅間神社

社殿に相当する建物が存在せず、代わりに石畳と呼ばれる石積みで区画された空間があります。ここから富士山を直接選択していたと考えられています。



3 村山浅間神社

平安時代末期に末代上人が開いた興法寺が起源とされる神社。現在の村山浅間神社には、社殿、大日堂や、祈禱を行なった護摩壇、水垢離場などが存在しています。



5 白糸ノ滝

よく知られている景勝地。富士山の湧水が200mにわたって噴出します。富士講など人々の巡礼・修行の場となっていました。



4 人穴富士講遺跡

人穴神社の境内にある遺跡。富士講の開祖とされる長谷川角行が修行を行なった溶岩洞窟「人穴」や、富士講の信者が富士登拝を記念して建立した200以上の碑塔があります。



富士山の秘密を大解剖!

考古学トリビアの壺

～ツインピークスだった?～

何度も噴火を繰り返し、形を変えてきた富士山。南西側に向けて大規模に山体崩壊したおよそ2万年前から、片方の頂が崩れるおよそ2900年前まで、富士山には東西にふたつ頂がありました。縄文人が見ていた富士山は、現在の単独峰とは異なっていたのですね。



he~ he~
Bikkuri!
Shiranakatta!!

～8合目以上は私有地～

富士山の頂上って誰のものか考えたことはありますか? 日本一の山となれば、国のものと思っている人も多いかもしれません。しかし、8合目以上は富士山本宮浅間大社が所有する奥宮境内地となっています。



he~ he~
Bikkuri!
Shiranakatta!!

2023 夏号
プレゼントクイズ拡大版

遺物の使いみちは?

市内の遺跡から出土した遺物の用途を当ててください。上列の写真の遺物と下列の使いみち、正しく組み合わせられた方には埋文グッズを差し上げます。



●

じせん
装飾品。『耳栓』
と呼ばれ、耳たぶ
に穴を開けてはめ
込むもの。



●

いしざら
『石皿』という、
木の実をすりつぶ
したりするのに使っ
た、生活用具。



●

せきすい
石のおもり『石錘』。
網の端にくくりつ
け、漁具として利
用した。

バックナンバーのご案内

これまでの『埋文ふじのみや』Vol.1～Vol.20は、富士宮市のホームページでご覧になれます。
合わせて、最新号も公開しています。



創刊号



Vol.2



Vol.3



Vol.4



Vol.5



Vol.6



Vol.7



Vol.8



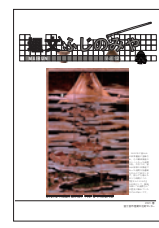
Vol.9



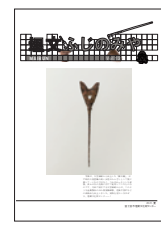
Vol.10



Vol.11



Vol.12



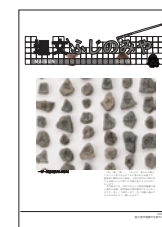
Vol.13



Vol.14



Vol.15



Vol.16



Vol.17



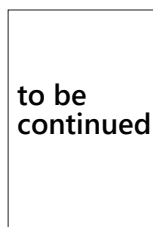
Vol.18



Vol.19



Vol.20



to be continued

富士宮市埋蔵文化財センター

所在地 〒419-0315
静岡県富士宮市長貫 747-1

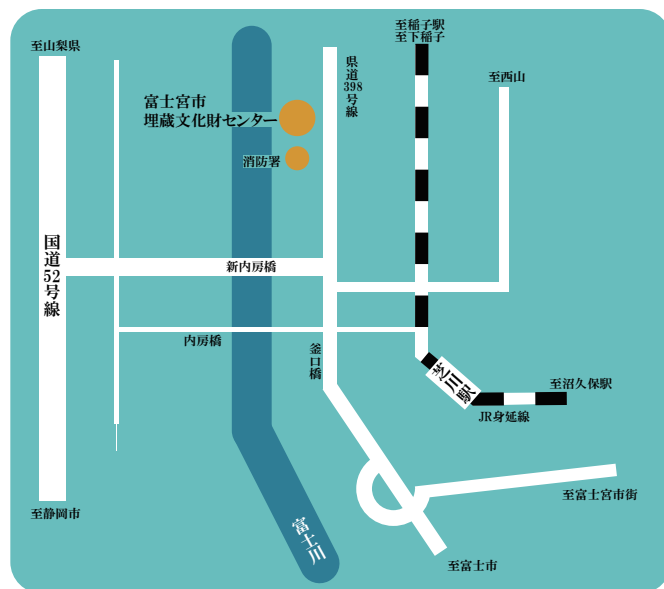
電話 0544-65-5151
FAX 0544-65-2933
E-mail maibun_center@city.fujinomiya.lg.jp

展示室 平日
開館日 * 祝日及び年末年始（12月28日～1月3日）は休館

開館時間 9:00～17:00（入館は16:30まで）
* 埋蔵文化財センターの業務時間は8:30～17:15

見学料 無料
駐車場 あり（無料）

※詳細はHPでご確認ください



富士宮市埋蔵文化財センターだより

もぐらのはなし 夏号（通算 vol.21）

令和5年7月

編集／発行 富士宮市埋蔵文化財センター